



洗心

令和6年度入学式号

令和6年4月6日発行

発行所

近畿大学附属

新宮高等学校

中学校

入学式 式辞

校長 池上博基



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

この自然豊かな紀南地方で、本格的な春を感じさせる今日の日、令和六年度 近畿大学附属新宮高等学校・中学校入学式を挙行できますことを、心から感謝申しあげます。

また、入学式挙行にあたり、ご多忙の中、新宮市長 田岡実千子様をはじめ、ご来賓の皆様のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。

高等学校第六十二期生116名、中学校第三十四期生45名、計161名の生徒の皆さんの入学を、教職員一同、心から歓迎したいと思います。

本校は昭和三十八年、近畿大学創設者、初代総長世耕弘一先生が、自らの生誕地新宮に創設された近畿大学の附属学校です。世耕弘一先生は、「持ちつ持たれつというのが人間社会でありま

す。お互いに靴をはいている、洋服を着ている、食事をする、これは靴を作る人、洋服を作る人、食事を作る人、それぞれが分担して責任を果たすから文化生活ができる。与えられた仕事に愛情と責任を持って取り組む。ここに人間味ある幸福な社会がもたらされ、さらに、自分を愛するのと同じように他人を愛し、信頼

し、尊敬することで、人間愛あふれる社会が形成される。」「人間愛にあふれ、心が充実すると、姿かたちも整ってくる。あれほどこの学生かといえば近畿大学の高校生だと、姿かたち、行儀作法がよいといって後姿だけで判る。」と述べています。この理念をもとに、近畿大学は「実学教育」と「人格の陶冶」を建学の精神とし、附属学校には校訓として「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人になろう」が掲げられています。

さて、新入生の皆さんに、本校の教育に対する考えを一つお話ししたいと思います。

病気で苦しんでいる人がいて、この人を何とか助けてあげたい。病気で苦しんでいる自分がいて、どうかこの病気を治したい。苦い薬を飲むことは嫌だし、痛い注射を打つことも嫌だ。しかし、大切な人や自分にとって、薬や注射は身体に効くとわかる

から嫌でもそれを実行します。さらに、なぜ、どのように効くかが、わかればわかるほど、その気持ちは強くなります。

勉強でも部活動でも努力しなければならぬということは、中学生や高校生であれば誰でも知っています。たまたま努力なんかしなくてもよいという人もいますが、ほとんどの中学生、高校生は努力することの大切さがわかっています。だから皆、努力しようと思います。ここまでは皆に共通します。しかしそのあと、結果的に努力する生徒としない生徒に分かれてしまいます。つまり、「いかにその努力が自分のプラスになるか」を理解するか、理解しないかが、大きな分岐点となります。

自分の進路希望を実現していく生徒の特徴は、「いかに勉強が自分のプラスになるか」を理解しています。「合格するためだけに勉強する」これは、「そのときの痛みをとるためだけに薬を飲む」ということに似ています。そのときだけ幸せになるということではなく、薬を飲むことにより、注射を打つことにより、健康な体を取り戻すことが大切です。

合格することだけを目標にするのではなく、努力することの価値を知り、本当の力を身につけることにより、本当の学問の成果が現れます。

新入生の皆さんは数ある学校の中から、自らの夢の実現にむけて、本校への入学を選んだものと理解しています。紀南地方唯一の私立進学校で学ぶ喜びと誇りを持つことを期待します。しかし、いじめをはじめ、人の心を傷つけること、人格を軽視すること、これは絶対に許しません。そのときは残念ですが、制服を脱いでいただくことはありません。



最後になりましたが、保護者の皆様、大切なお子様をお預かりいたしました。我々教職員は、生徒一人ひとりの大切な個性を尊重し、生徒が努力することの価値を理解するための環境を整えることに全力で取り組みたいと考えています。

保護者の皆様におかれましても、本校の教育方針を深くご理解いただき、学校がより積極的に生徒の教育に専念できますよう、ご協力をお願い申し上げます。

そして、三年後、六年後の高校卒業式に、本日入学した161名全員が、充実感・達成感に満ちた笑顔で参加できることを心から願ひ、式辞とします。

在校生代表 歓迎の言葉

高校三年A組 東 洗太郎

正門から始まる美しい桜並木も、皆さんの入学を祝うかのように咲き誇っています。春の訪れを感じるこの佳き日に、近畿大学附属新宮高等学校・中学校に入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。こうして皆さんをお迎えできたこと、そして在学生を代表して挨拶をさせていただくことを大変嬉しく、光栄に思います。

皆さんは、本日より本校の生徒となりました。これから始まる学校生活に胸を躍らせていることと思います。一方で、慣れない環境に戸惑いや不安な気持ちもあると思いますが、これからはじまる出会いを大切に、多くのことを経験しながら、自分自身を磨き成長させていってください。

僕自身のことを少しお話します。僕は中高一貫コースで本校に入学しました。初めて会う人との距離感がつかめず、学習の壁にもぶち当たりました。自分で選んだ進学先にもかかわらず、僕は大きく後悔していました。しかし、あることに気付いてからその思いは反転しました。今から伝えることが新入生の皆さんに一番伝えたいことです。それは「人を頼っていい」ということです。僕はある日、思い切って隣の子に分からない問題の解き方を聞いてみました。するとその子は、とても親切に僕が分かるまで教えてくれました。僕がその子を頼ったことで、その子も僕を頼ってくれるようになりました。そうしていく内に会話が増え、いつの間にか友達が増え、学習も苦ではなくなりました。

皆さんより少しだけ早く入学した僕から、皆さんへのメッセージです。

「人を頼ってください」

先生方は、いつも生徒のことを一番に考えて下さる熱意のある先生ばかりです。分からない問題に直面した時は、先生に相談すると自分の納得のいくまでとことん教えてくださいます。困ったときや悩んだときは、親身になって相談に乗ってください。ぜひ積極的に声をかけてみて下さい。先輩達も同じ悩みを経験し、乗り越えてきた仲間です。きっと皆さんに寄り添い力になってくれます。勇気を出して誰かに声をかけましょう。頼りましょう。皆さんは一人ではありません。

また本校には、私たち生徒が中心となって行う楽しいイベントがたくさんあります。恒例の体育祭や文化祭に留まらず、ランタンプェスや近愛祭など、生徒会が中心となって新たなイベントを企画運営し、地域の企業とも連携して、人と人をつなぐ取り組みを行っています。皆さんもその一員となり、一緒に楽しみましょう。今しかできない体験や、やってみるからこそ学べることもたくさんあります。ぜひたくさんの場面で自分の可能性を広げるアクションを起こしてください。

これから始まる学校生活が、皆さんにとって多くの可能性を広げられる時間となることを願ひ、歓迎の言葉といたします。

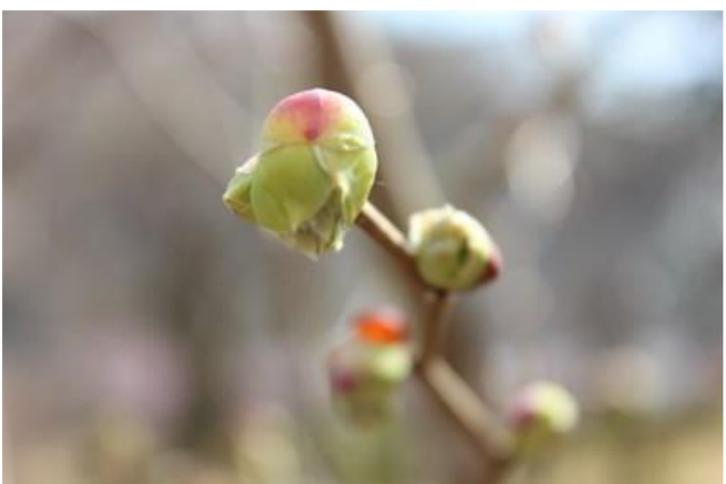
コース・担任の先生方から

中学校一年A組 担任 森田 直樹



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

これから始まる中学校生活のスタートを共に切れることを心から嬉しく思います。期待や緊張、いろんな思いが入り混じりながらのスタートになりますが、共に歩んでいきましょう。皆が安全安心な環境のもと、学業やクラブ活動などに一生懸命取り組むことができるように、私もできる限りのサポートをします。どうぞよろしくお願いたします。



中学校一年B組担任
(中高一貫前期コース主任) 畑中 良太



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。保護者の皆さまもおめでとうございます。中学3年間でのみなさんの成長は、非常に大きいものです。失敗や悩みも多いことですが、そういった経験もみなさんを成長させる大きな要素です。たくさんの人に出会い、いろんな考え方を吸収して、助け合い、話し合い、時にはぶつかり合いながら、一緒にいい学年・クラス、そして素晴らしい学校を作れるように共に頑張っていきましょう。一年間よろしくお願いたします。



中高一貫後期コース主任 榎本 圭吾



ご入学おめでとうございます。近大新宮中学校での三年間を経て、いよいよ高校生活のスタートですね。中高一貫後期コースのスタッフ一同、君たちの入学を心待ちにしていました。後期コースのテーマは「自立」です。自分で考え、自分で判断し、自分で行動を起こす生徒になっていてもらいたいと思います。我々は君たちから徐々に手を離し、目を離し、それでも心は離さずに、最後までスタッフ全員でサポートします。一緒に頑張りましょう。



高校一年A組担任

森 一之



進級、入学おめでとうございます。

ほとんど同じに見える毎日でも、少しずつかもしれませんが、何かがあると毎日変わっていきます。何が必要かは、人それぞれです。ゆっくり変わって、そして人間的に成長していきましょう。

[Over the rainbow]

Somewhere over the rainbow

Way up high

There's a land that I heard of

Once in a lullaby.

Somewhere over the rainbow

Skies are blue,

And the dreams that you dare to dream

Really do come true.

Someday I'll wish upon a star

And wake up where the clouds are far

Behind me.

Where troubles melt like lemon drops

Away above the chimney tops

That's where you, I'll find me.

Somewhere over the rainbow

Bluebirds fly.

Birds fly over the rainbow.

Why then, oh why can't I?

If happy little bluebirds fly

Beyond the rainbow

Why, oh why can't I?

高校一年B組担任

田垣内 洸允

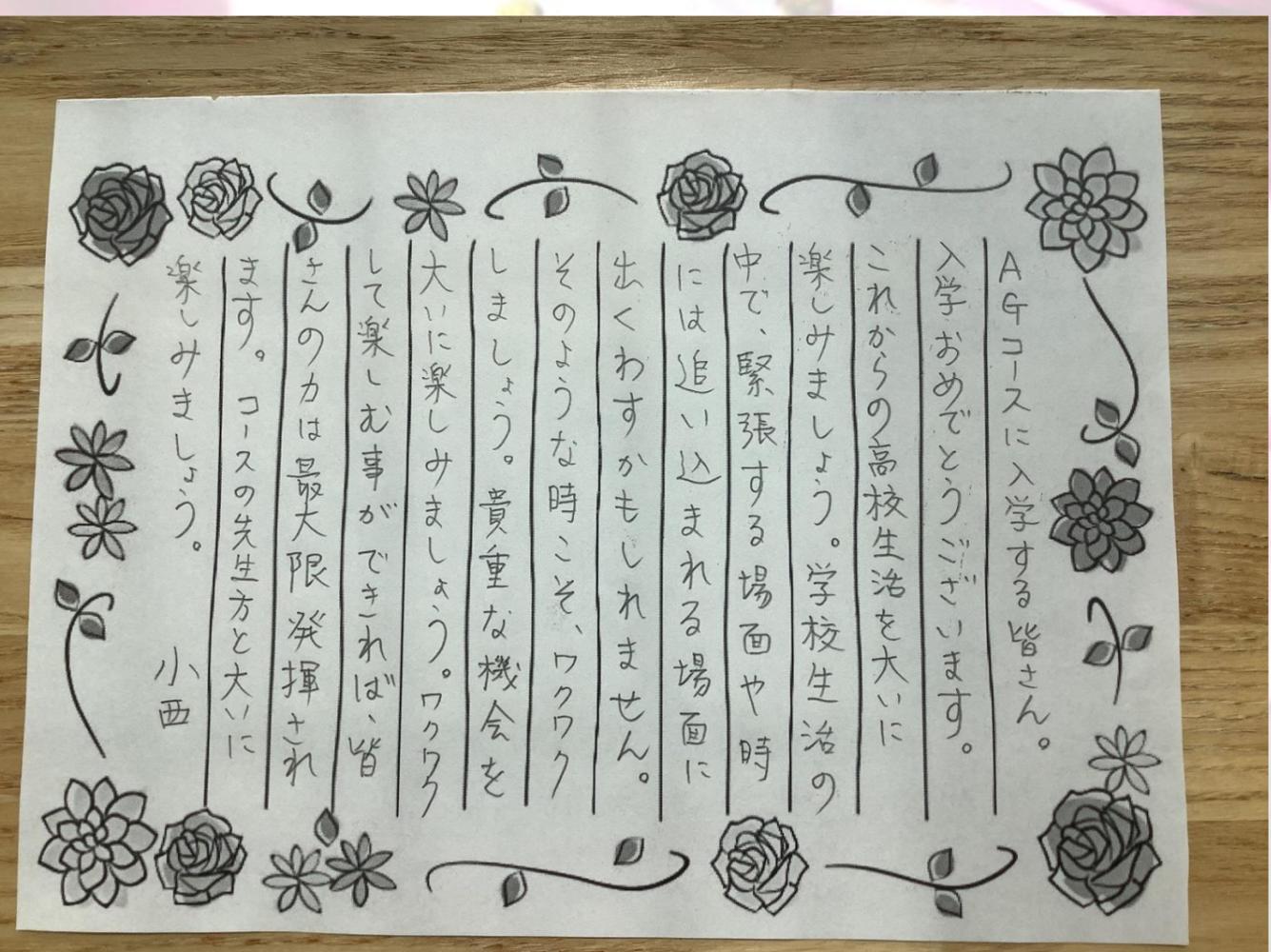


高校1年B組のみなさん、ご入学おめでとうございます。

今度は高校生活です。自分で考えて行動することがどんどん増えていきます。その中には悩むことも多くあるでしょうが、いっぱい悩んでください。それが成長に繋がるはずです。高校生活でたくさん思い出を作ってください。

アグレッシブコース主任

小西 統



高校一年C組担任

上原 尚樹



新入生のみなさん、入学おめでとう。

中学卒業、高校進学この時期、きっといろいろなところで、いろいろな人から「おめでとう」と声をかけてもらっていることでしょう。順調にいけば、三年後にまたそのような機会があるはずですよ。そして、その後の人生においても、節目節目でこの言葉を聞くことでしょう。

そのとき、その「おめでとう」の言葉をみなさんはどんな気持ちで受け止めるのでしょうか？ 自分の目標や夢を成し遂げて、胸を張って心から「ありがとう」と言えるでしょうか？

みなさんは今、次の「おめでとう」に向けてスタートラインに立ち、一歩踏み出したところで。

さて、改めて、スタート「おめでとう」。



フロンティアコース主任

大石 泰義



ご入学おめでとうございます！

諸君はそれぞれ自分の目標や目的をもって、この近大新宮高校フロンティアコースの扉を開けてくれました。我々、教職員はそんな諸君を一生懸命にサポートしたいと思います。

この近大新宮で、今はまだ気づいていない自分のなかにある「未知の可能性」を大いに開拓して行ってください。

これからの諸君の活躍を心から期待しています！



高校一年D組担任

榎木谷 道子



フロンティアコース一年D組の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから、皆さんには、高校生活3年間、進路実現に向けていろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。まだ、自分の進路目標がなくても大丈夫です。授業だけではなく、部活動やボランティア、ゼミなどとおして、進路開拓を一緒にしていきましょう。

そして、1年D組は、お互いの個性を認め合い、尊重し合える仲間であってほしいと思っています。私も皆さんがこの学校生活を楽しく送れるように、支えていきます。一年間よろしくお願ひします。



高校一年E組担任

堀 駿



高校1年E組のみなさん、ご入学おめでとうございます。高校生
活は楽しみですか？不安ですか？様々な思いがあります。
実は私にとって今年度が初めての担任です。私は君たちが楽しく
安心して生活を送ることができるよう全力でサポートしますが、
至らないところもあるかと思えます。共に成長していきましょう。
そしてどれだけ成長することができたのか、一年後に振り返ってみ
ましょう。楽しみにしています。

